

みくろ

C B₇ Em C B₇ Em

雨が地上にどっと静かにおちてきた

流れゆく別れるその時その場所から

向気なく決断する持たされることなく

誰に気づかれることはいま

山の上で今 風も止まらず

線にならないところまで

二つの海へ流れゆく

けれど雨粒たち知っている

ここが別れ道 ここがスタート

左に行けば日本海へ流れゆく

右に行けば太平洋へ流れゆく

地図の上でもわからない名もなき境

静かな運命を抱きしめて

山の上で今 風も止まらず

線にならないところまで

二つの海へ流れゆく

雨粒と大地は知っている

ここが始まりで ここが「みくろ」